

楽々看板君 Pro

ユーザーズガイド Ver1.0

お買い上げありがとうございます。
ご使用前に、このマニュアルを必ずお読みのうえ正しくお使いください。
このマニュアルは必ず保管して下さい。



A-VOGUE-29-G

目次

1 : 内容物の確認.....	3
2 : 動作環境・設置に必要な機材.....	4
3 : 必要なネットワーク環境について.....	5
4 : パソコン送信側 : 管理アプリケーション導入方法について.....	6
5 : パソコン送信側 : 管理アプリケーションの使い方.....	7
6 : 表示端末 受信側 : 表示アプリケーションの使い方.....	14
7 : パソコン送信側 : 管理アプリケーションのアンインストールの仕方.....	26
8 : FTP サーバー設置方法について.....	26
9 : 端末仕様.....	27
10 : 困った時.....	27
11 : 安全上のご注意.....	28
12 : 製品に関するお問合せ.....	29

1：内容物の確認

本体を設定、接続する前に商品箱の中に下記の物が含まれていることを必ず確認して下さい。

同梱物

楽々看板君 Pro 製品本体	1 個
AC アダプター	1 個
ユーザズガイド（本書）	1 冊
リモコン	1 個
保証書/ユーザー登録はがき	1 枚

※LTE 版は、アンテナ 2 本が同梱されています。

※製品パッケージには、HDMI ケーブル、USB マウス、USB キーボード等は同梱されておりません。必要に応じて別途ご用意ください。

本体各部名称 ※本体画像は、Wi-Fi モデルの画像です。

前面



背面



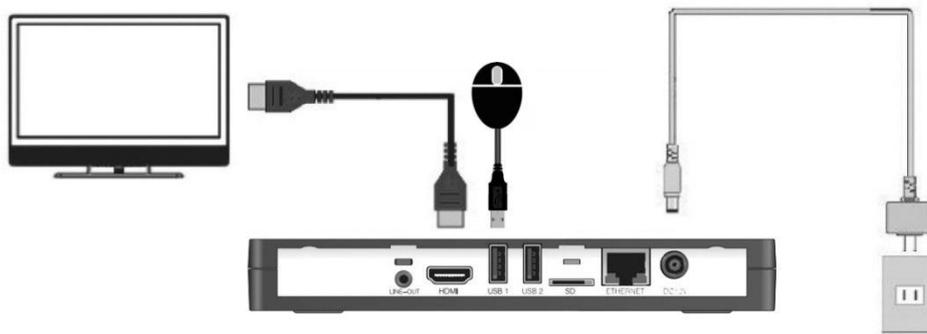
AC アダプターDC 入力、有線 LAN 端子、MicroSD スロット
USB ポート×2、HDMI ポート、LINE OUT 端子

2：動作環境・設置に必要な機材

表示端末（受信側）と、コンテンツ管理パソコン(送信側)に、それぞれに必要な動作環境を用意し、必要な機材を接続します。

表示端末 楽々看板君 Pro 本体（受信側）

インターネットに接続できる環境が必要です。有線 LAN、Wi-Fi、LTE 通信 等表示用モニター、それに伴う HDMI ケーブルはお客様で、ご用意願います。USB マウス、USB キーボード。設定時に必要です。



機材との接続

1. HDMI ケーブルを放送端末に接続し、もう一方をモニターに接続します。
2. AC アダプターに接続します。
3. USB マウスを接続します。（初期設定、設定変更時）
4. USB キーボードを接続します。（初期設定、設定変更時）

電源を入れる

表示端末の AC アダプターをコンセントに差します。

表示端末の LED が赤色から緑色に変わり、電源が自動的に入ります。

電源を切る

表示端末の AC アダプターを抜きます。

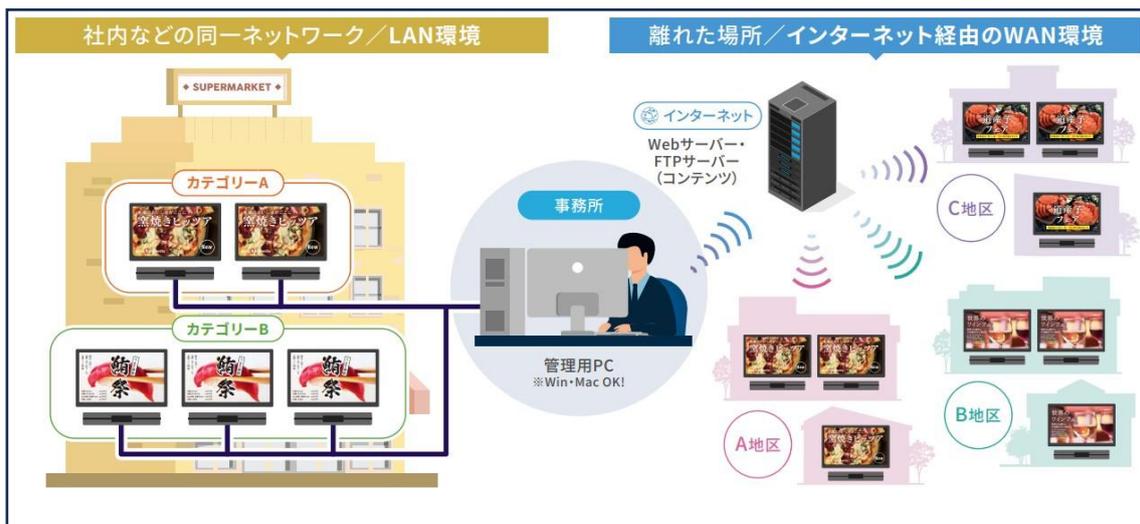
コンテンツ管理 パソコン（Windows MAC）（送信側）

アプリケーション導入に必要なパソコン Windows10 以上もしくは、MacintoshOS 9 以上インターネットに接続できる環境が必要です。有線 LAN、Wi-Fi 通信等構内 同一 LAN 環境で運営する場合、コンテンツ保存のための十分な空き HDD 容量が必要ブラウザは、Google Chrome を推奨。コンテンツ再生確認時に使用。

3：必要なネットワーク環境について

コンテンツの送信・受信は、同一ネットワーク/LAN環境 または、インターネット経由/WANでの設定が可能です。

システム構成図



構内 同一 ネットワーク (LAN) 環境で運営する場合

パソコン送信端末と、表示端末が同一ネットワーク (LAN) 環境内で設置接続されている場合は、パソコン送信端末をコンテンツサーバーとして使用し運営できます。

インターネット (WAN) 環境 で運営する場合

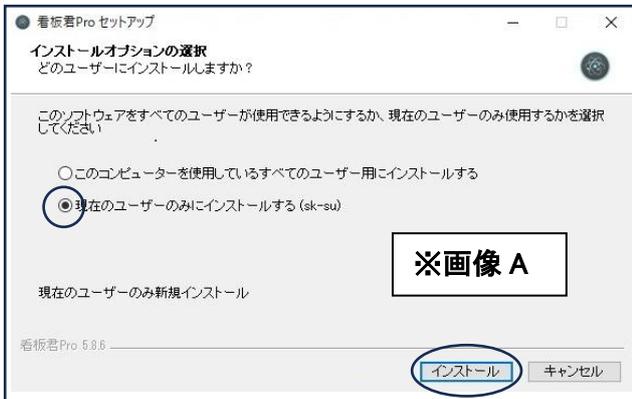
FTP サーバーの用意が必要です。

4：パソコン送信側：管理アプリケーション導入方法

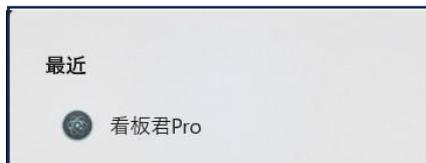
パソコンあるいは、Macに楽々看板君 Pro アプリケーションを、インストールする手順を案内します。

Windows の場合

- 1) <https://sknet-web.co.jp/sk-signage/sk-vopro/app.html> から看板君 Pro アプリケーションダウンロードを行います。
- 2) ダウンロードしたファイルは、指定したフォルダーに保存されます。
「看板君 Pro.exe」ファイルを左ダブルクリックします。
- 3) アイコンをクリックし、インストールオプションを選択すると**※画像 A**（任意ですが、現在のユーザー 推奨）自動的にアプリケーションのインストールが始まります。
- 4) アプリケーション インストールが完了です。**※画像 B**



- 5) Windows ボタンをクリックの後、すべてのアプリを選択、看板君 Pro アプリケーションを、左 クリックするとアプリケーションが起動します。
※デスクトップにショートカットアイコンを作成しておくとも便利です。



Mac の場合

- 1) <https://sknet-web.co.jp/sk-signage/sk-vopro/app.html> から看板君 Pro アプリケーションダウンロードを行います。
- 2) フォルダーから、ダウンロードしたアプリを、右 ダブルクリックします
- 3) アプリケーション インストール完了です。
- 4) デスクトップにアイコンが登録されます。
- 5) アイコンをクリックするとアプリケーションが起動します。

5 : パソコン送信側 : 管理アプリケーションの使い方

送信側 看板君 Pro 管理アプリケーションにて、送信開始するために、番組作成/送信設定を行います。

管理アプリケーションの起動・操作画面の説明

Windows ボタンから、すべてのアプリ内、看板君 Pro を選択し 左ダブルクリックします。**初回アプリケーション起動時に、WindowsPOP UP で「ファイアーウォールを有効にしますか?」が表示、「プライベートネットワーク」、「パブリックネットワーク」にチェックを入れて、「許可する」を選択してください。**

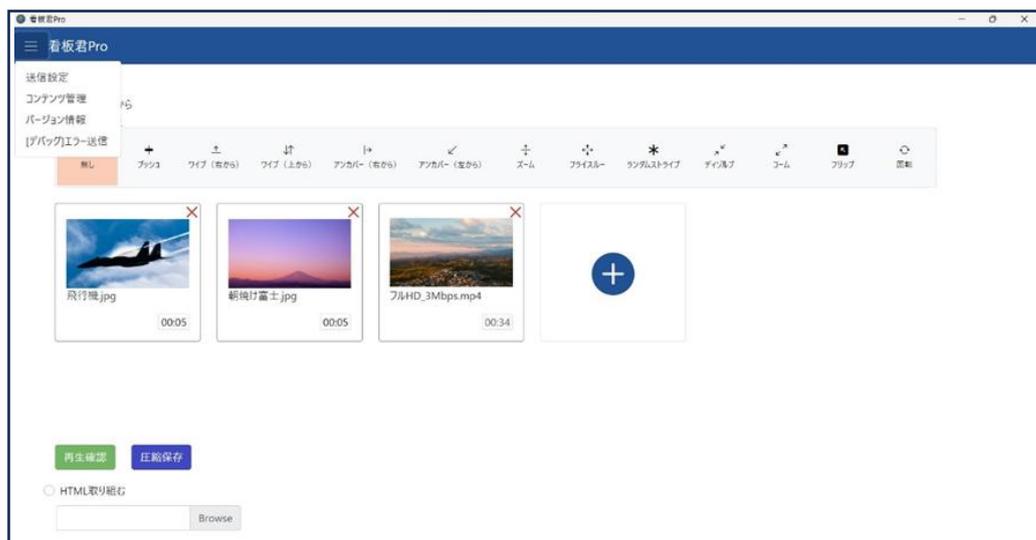


メニュー画面が出てきます。

メニュー画面には、番組作成、送信設定、コンテンツ管理、バージョン情報があります。



●メニュー画面 (例 : Windows)



画面の基本動作 (例 : Windows)

X 画面操作終了

__画面最小化に

□フルスクリーン表示に

右下のタスクバー マウス右クリックで メニュー表示行う 終了操作が出来ます。

番組作成

静止画・動画、HTML ファイルを登録し、放映する番組 圧縮ファイルを作成します。左上 三本線のマークをクリックし、番組作成を選択します。

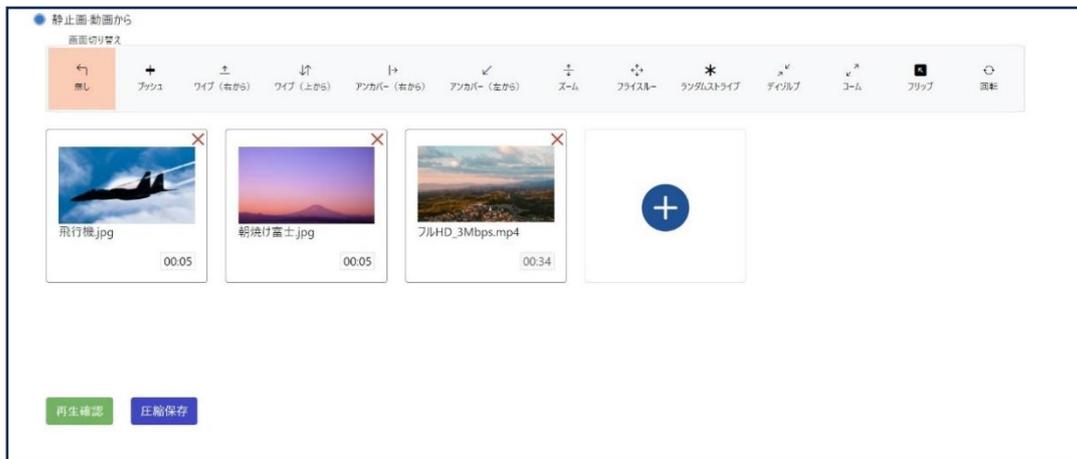
番組作成方法には、A) 動画 静止画を使って作成する方法 B) HTML 形式、あらかじめ HTML のコードを使ってデータを作成されたものを使用 作成する 2 種類の方法があります。

A) 静止画・動画から番組を作成する

○ 静止画・動画を選択します

※登録できるフォーマット形式：静止画は jpeg、jpg、動画は MP4

コンテンツ数は、12 個以下。ファイル合計 100MB 以下。動画 30fps



コンテンツ登録

+ボタンを押しファイルエクスプローラーで使用するコンテンツを選択し登録をしていきます。

静止画の場合は右下に再生秒数を指定します。(最小 3 秒から、最大 59 分 59 秒)

画面切り替え効果 (トランジション) を付けます。登録した画面をクリック。その後上にあるトランジションのアイコンをダブルクリックします。画面が切り替わるタイミングに実施されます。

再生確認

再生確認ボタンを押すと、ブラウザ画面が開き、登録した内容が再生されます。再生終了する場合には、ブラウザの右上「×」ボタンを押すと再生ウィンドウが閉じて終了します。

※ブラウザを使って表示を行いますので、ブラウザのタブが上部に出ます。マウスのボタンを画面上で、左ダブルクリックすると全画面表示を行います。

※キーボードの ESC キーを押すと元の画面状態に戻ります。

圧縮保存

圧縮保存ボタンを押すと、登録したコンテンツと再生設定情報をまとめて、名前を付け保存します。指定箇所に、Zip 形式で保存されます。制限サイズ : Zip ファイル 100MB 以下。

B) HTML 形式から番組を作成する

○HTML 取り組む を選択します



The screenshot shows a web interface with a radio button labeled 'HTML取り組む' which is selected. Below it is a text input field containing the text 'download_20231113155:'. To the right of the input field are three buttons: 'Browse' (light blue), '読込' (Load, dark blue), and '再生確認' (Confirm Playback, green).

HTML ファイルを選択

Browse ボタンを押してあらかじめ作成した HTML ファイルを選択します。

ファイル読込

読込ボタンを押して ファイルを読み込みます。

再生確認

再生確認ボタンを押すと、登録した内容が再生されます。

ブラウザ 右上 「 × 」 ボタンを押すと再生ウィンドウが終了します。

※ブラウザを使って表示を行いますので、ブラウザのタブが上部に出ます。

マウスのボタンをダブルクリックすると全画面表示を行います。

注意：HTML コンテンツファイルの作成方法について

- 注) ・先頭ページのファイル名は、 **index.html** にしてください。
- ・HTML データをそのまま ZIP 形式で圧縮してください。
 - ・フォルダーにデータを入れフォルダーを圧縮すると階層が見れず、再生エラーになります。
 - ・全ての HTML が、送信側端末で表示したものと、同じように表示されない場合があります。受信端末の方で確かめた上、送信を行ってください。
 - ・作成された個別の HTML データが表示されないなどの互換性についての対応はいたしかねます。

送信設定

番組作成で作ったコンテンツを、サーバーから送信するための接続設定や、コンテンツ送信設定を行います。

左上、三本線のマークをクリックし、送信設定を選択します。

●送信設定画面

接続設定

A) LAN 経由での運営、もしくは、B) FTP サーバーを経由して運営する 2 種類の方法があります。

A) LAN 経由での運営する場合

○ローカルで保存 を選択します。 自動的に IP を取得します。

●ローカルで保存 (192.168.11.**)

注：ローカルで保存の横に () で IP が表示されている受信端末と同じ LAN 環境内で接続されている必要があります。運営時は、パソコンは立ち上げておいて下さい。操作しているパソコンを送信側サーバーとして使用します。コンテンツデータはパソコンの中に保存されます。

ローカルデータの削除

送信側サーバーとして利用しているパソコン内の HDD がいっぱいになり、空き容量を増やしたい場合や、使わないデータを削除したい場合に、ローカルで保存されたコンテンツデータをフォルダと共に全て削除することができます。

データ削除

ローカルデータを削除する

B) FTP サーバーで運営する場合

FTPサーバーへ送信

サーバーアドレス	sknet-web.co.jp	ポート	21
ユーザーID	shinkanp		
パスワード	アクセス確認	

保存

FTP サーバーは、インターネット上でファイルの送受信を行うための中継局となります。お客様にて、ご使用中の FTP サーバーを利用、または 新規で契約設置頂きます。

FTP サーバーへ送信 を選択します

サーバーアドレス

ユーザーID

パスワード

ポート を入力します。

アクセス確認 ボタンを押してアクセス出来るか確認をします。

アクセス成功の場合、FTP サーバーに接続できました。

アクセス失敗の場合、FTP サーバーへのアクセスの権限がありません。

保存ボタンを押して、設定情報を保存します。

送信設定

送信端末で、サーバーから送信するための接続設定や、コンテンツ送信を行います。

コンテンツ送信設定

コンテンツ送信設定							
カテゴリ名入力	コンテンツファイル		更新日時				
<input checked="" type="checkbox"/> SKTEST001A	sync1.zip	Browse	2023/11/20	📅	14:28	🕒	✖
<input type="checkbox"/> カテゴリ名入力		Browse	年/月/日	📅	--:--	🕒	✖
<input type="checkbox"/> カテゴリ名入力		Browse	年/月/日	📅	--:--	🕒	✖
<input type="checkbox"/> カテゴリ名入力		Browse	年/月/日	📅	--:--	🕒	✖
<input type="checkbox"/> カテゴリ名入力		Browse	年/月/日	📅	--:--	🕒	✖
<input type="checkbox"/> カテゴリ名入力		Browse	年/月/日	📅	--:--	🕒	✖
<input type="checkbox"/> カテゴリ名入力		Browse	年/月/日	📅	--:--	🕒	✖
<input type="checkbox"/> カテゴリ名入力		Browse	年/月/日	📅	--:--	🕒	✖
<input type="checkbox"/> カテゴリ名入力		Browse	年/月/日	📅	--:--	🕒	✖
<input type="checkbox"/> カテゴリ名入力		Browse	年/月/日	📅	--:--	🕒	✖

SKTEST001A sync1.zip アップロード済み

1) カテゴリを登録

端末をグループ毎にカテゴリ管理することが出来ます。そこに、一つのコンテンツを一斉送信することが出来ます。

カテゴリ名入力に、自分で決めた名前を入力します。

※カテゴリの入力は、英語のみ。tokyo、osaka 等 入力をするると自動的にカテゴリが生成されます。

2) 放映したいコンテンツを登録

Browse ボタンを押して、番組作成で作成した 放映したいコンテンツ(zip 形式ファイル)を、パソコン内から選択 登録します。

※登録できるコンテンツは 100MB 以下です。複数カテゴリにチェックを入れた場合も同様です。

3) 更新日時設定

登録したコンテンツを、何年何月何日・何時から放映開始するか設定することが出来ます。

4) 保存

登録した設定を保存します。

5) 送信

送信ボタンを押して登録した設定情報を、送信します。

カテゴリ名の、左の口にチェックマークを入れたものが反映されます。

※登録できるコンテンツは 100MB 以下です。複数カテゴリにチェックを入れた場合も同様です。

: 現状確認

送信問題が発生したとき、現状確認ボタンを押しとアプリケーションの履歴を保存することが出来ます。Window が POP UP して、ファイルの保存先を選び保存します。Excel csv ファイルで保存されます。

: 削除 × マーク

各行の右端の×マークを押すと、設定情報を削除できます。

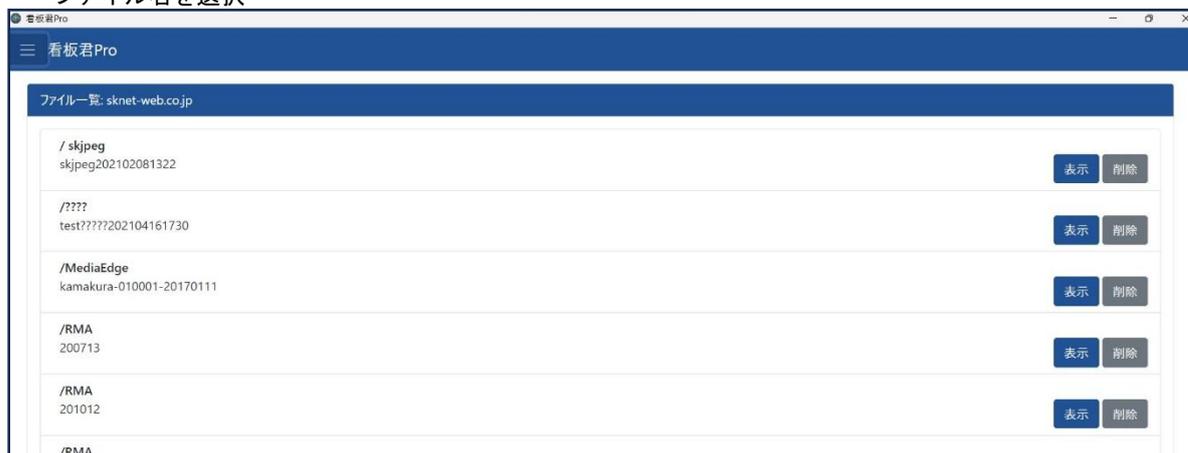
コンテンツ管理

送信設定で、サーバーのアクセス確認を行った後、サーバー内に保存されているファイルの表示確認、削除を行うことができます。

左上、三本線のマークをクリックし、コンテンツ管理を選択します。

●コンテンツ管理画面

ファイル名を選択



表示 : コンテンツファイルを表示します。

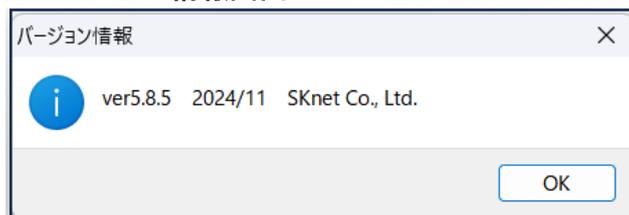
削除 : ファイルの削除を行います。一覧からファイル名も削除されます。

バージョン情報

左上、三本線のマークをクリックし、バージョン情報を選択します。

看板君 Pro アプリケーションのバージョンを表示します。

●バージョン情報画面 ※バージョン情報は、更新 変更 あります。



6：表示端末 受信側：表示アプリケーションの使い方

受信側 看板君 Pro アプリケーションにて、サーバーから受信するための接続設定や、コンテンツ更新設定を行います。

ネットワーク設置設定

表示端末は、A) 有線 LAN B) Wi-Fi C) LTE、3種類のネットワーク手段を使って接続することが出来ます。LTE 通信を利用する場合は、Wi-Fi を無効にしてご使用ください。

通信接続は排他動作となり、いずれか一方が繋がっていると、もう一方の通信は繋がりません。

ネットワークの安定性を保つ場合は、有線 LAN 接続を行ってください。

ネットワーク回線は十分な帯域幅を確保した上でご利用ください。

有線 LAN での通信設定

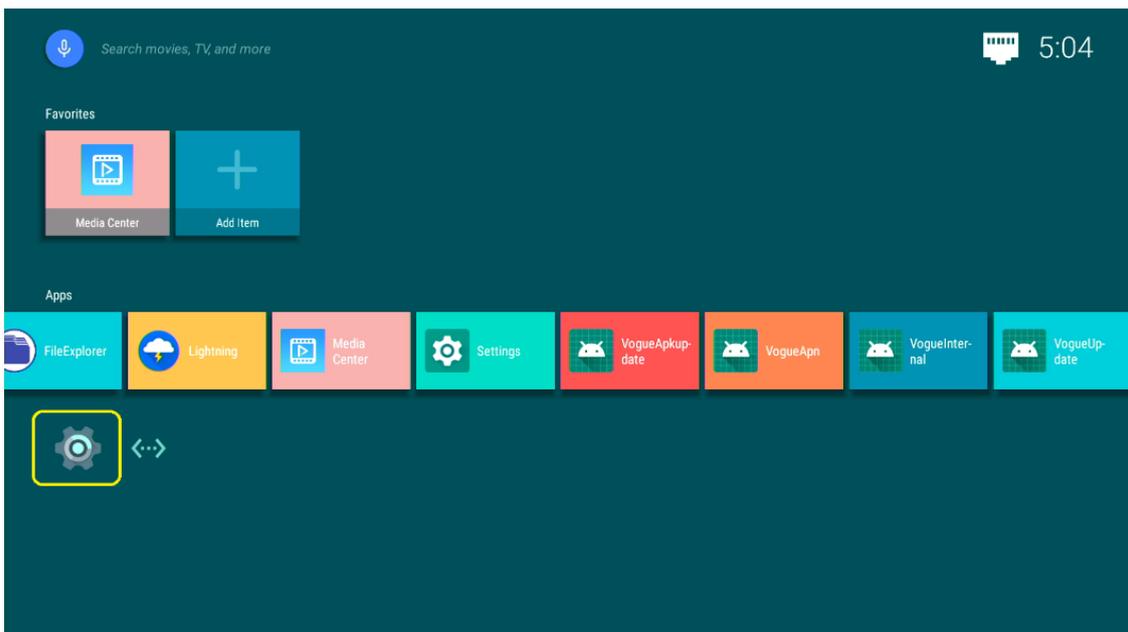
有線 LAN ケーブルを接続します。

Android 画面の設定（歯車マーク）の右のアイコンが下記の状態になり接続されているか確認をします。



Wi-Fi での通信設定

設定＞ネットワークを開いて、ルーター等に接続するのに、必要な ID パスワードを入力して接続を行います。



- 1 「設定」を選択します。
- 2 「ネットワーク」を選択します。



- 3 「WiFi」を「ON」にします。



- 4 利用可能なネットワークから接続したい接続先（SSID）を選びます。
- 5 パスワードを入力します。
- 6 接続に成功すると、「接続しました」と表示されます。

LTE 通信での通信設定 ※看板君 Pro LTE モデル 型名 SK-VOKPRO-L2 のみ

Android メニューから VogueApk を開きます

SIM カードの設定登録を行います。

1. LTE アンテナ、SIM カードを本体に取り付けます。

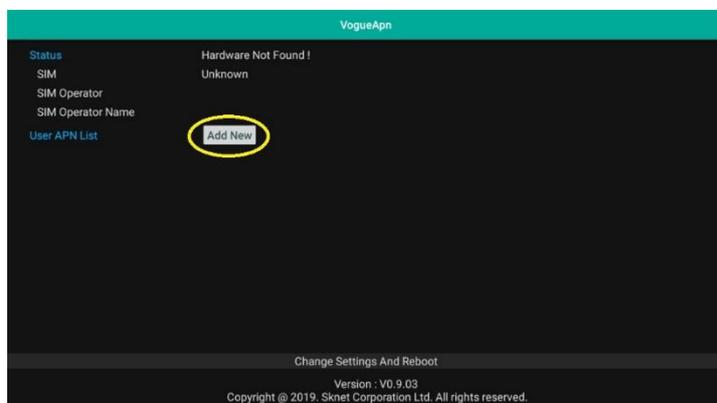
LTE アンテナを接続し、SIM カードを差込みます。←



2. AndroidOS TOP トップメニューから「VogueApn」アプリを起動します。
(FW Version によりアイコンの色が異なる場合があります。)



3. 「VogueApn」アプリ内の「Add New」ボタンを押します。



- 画面上部の「Set as preferred」にチェックを入れます。
- APN info 以下に必要な APN 情報を入力します。

The image contains two screenshots of the VogueApn application interface. The top screenshot shows the 'APN Info' screen with the 'Set as preferred' checkbox checked and highlighted in yellow. Below it, a list of input fields is shown, with the first six (name, mcc, mnc, apn, user, password) highlighted in a yellow box. The bottom screenshot shows the same screen with the 'Set as preferred' checkbox unchecked. The 'authenticationtype' field is highlighted in a yellow box, and the 'Save' button at the bottom is circled in yellow.

name : 任意の名称

mcc : 440

mnc : docomo 回線 「10」 、 au 回線 「51」 、 Softbank 回線 「20」 を入力

apn : 契約 SIM カードの設定情報を参照

user : 契約 SIM カードの設定情報を参照

Authenticationtype : 契約 SIM カードの設定情報を参照

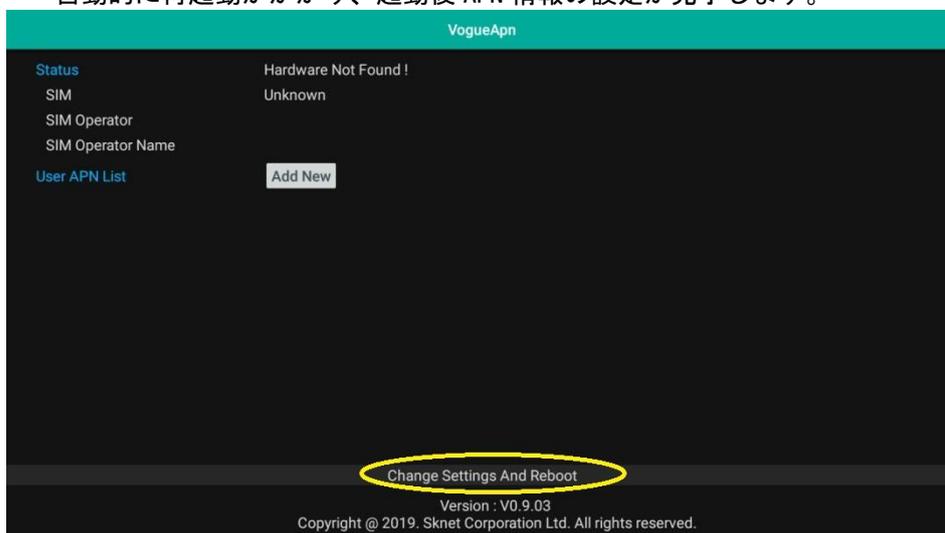
※情報の記載や指定が無い場合は「3」を入力

- 画面下部の「Save」ボタンを押します。「New apn saved to list」と表示され設定が保存されます。
- 右クリック（またはリモコンの「Back」ボタン）します。

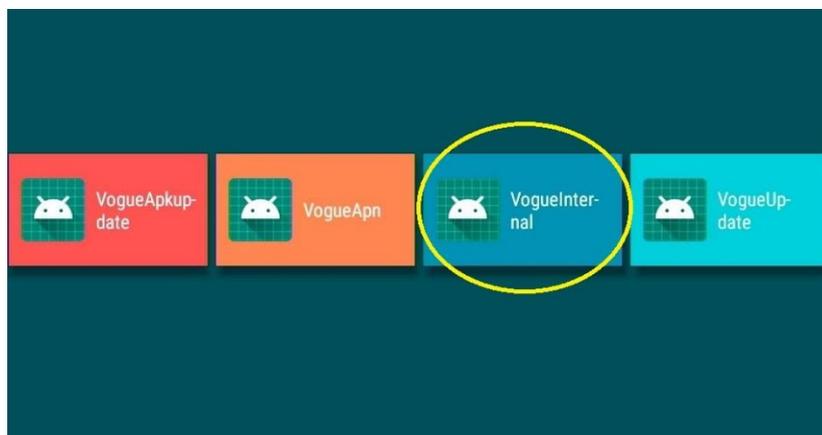
8. トップメニューから再度「VogueApn」アプリを起動します。



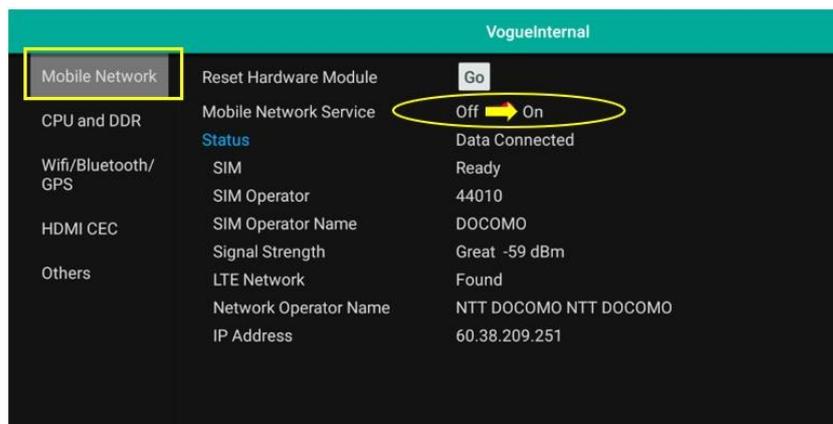
9. 登録した設定を変更するため画面下部の「ChangeSettingAndReboot」を押します。
自動的に再起動がかかり、起動後 APN 情報の設定が完了します。



10. 再起動、トップメニューから「VogueInternal」アプリを起動します。(FW Versionによりアイコンの色が異なる場合があります。)



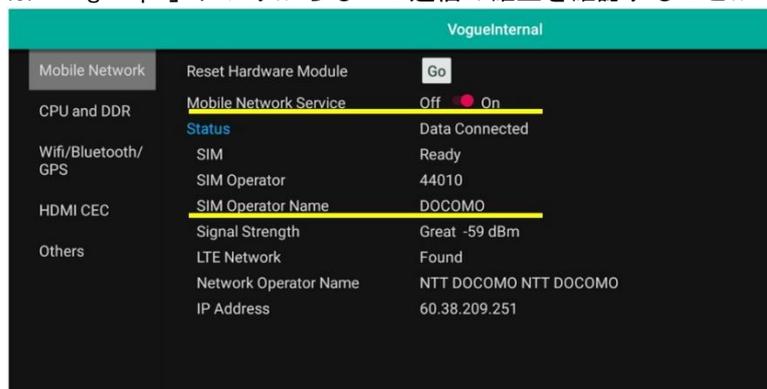
11. 「MobileNetwork」を選択し、「MobileNetworkService」を「ON」にします。



12. 下記の画像のように「Status」が「DataConnected」と表示されるとLTE通信が確立しています。

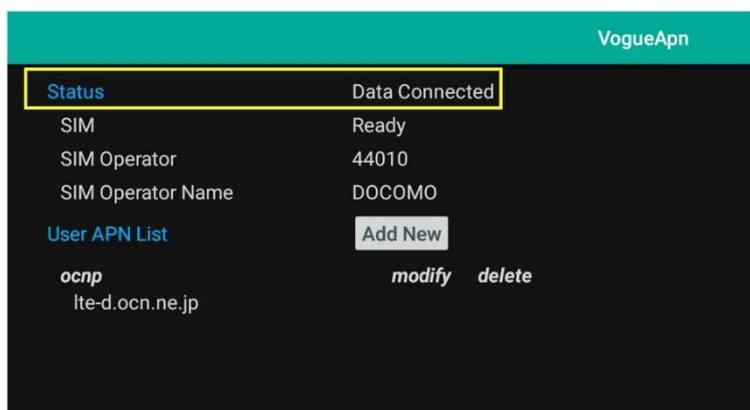
※LTE通信の信号の強さは、「Status」下部の「Signal Strength」から確認できます。

※「VogueApn」アプリからもLTE通信の確立を確認することができます。



※最後に最下部の「Save」ボタンを押し、設定を保存します。

VogueAPN List で追加した登録情報は、下記にて、再起動を行う事で設定が完了します。



Vogue Apn

最下部にある「Change Setting And Reboot」ボタンを押します。自動的に再起動がかかり、User APN List の設定内容を有効にします。

日付と時刻設定

1. 「設定」を選択します。
2. 設定の「日付と時刻」を選択します。



3. 「日付と時刻の自動設定」にて、「ネットワークから提供された時刻を使用する」にチェックが入っている事を確認します。※ネットワークが接続されている状態で定期的にネットワーク経由で時刻同期を行います。※初期設定はチェックが入っています。



※本機には、ACアダプターが接続されていない場合でも、日付と時刻を保有できるように充電式のボタン電池が搭載されております。ACアダプターに接続している間は充電されます。

満充電までにかかる日数約 2 日間

満充電状態から日付と時間を保持できる日数 約 3 週間

ネットワークに接続しない場合、定期的に時刻合わせを推奨します。

表示端末アプリケーションの機能設定方法

Androidメニュー 看板君Proのアイコンをクリックします。



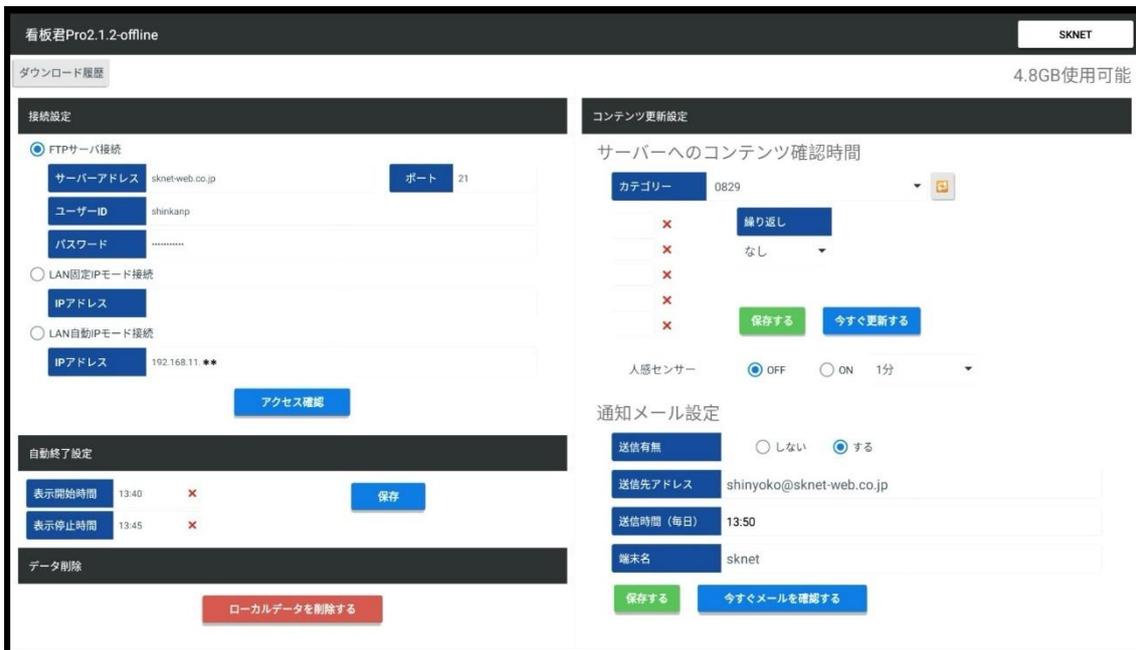
設定画面を表示する場合は、画面上でマウスの左ボタン長押しし、右上に表示された歯車マークをクリックすると、操作設定画面が表示されます。

※コンテンツ再生している画面でも、同様の操作で、設定画面に入ることができます。



●設定画面

受信設定



ダウンロード履歴

最後にダウンロードしたカテゴリ、ダウンロードした日時、現在再生しているカテゴリファイルの保存場所、カテゴリの更新日時が表示される。

接続設定

FTP LAN 接続 前述送信アプリケーションでの設定と同じ要領で設定します。

A)FTP サーバーを経由する場合、もしくはB) LAN での運営種類の方法があります。

FTP サーバーでの運営の場合

FTP サーバー接続を選択します。



FTPサーバ接続

サーバーアドレス sknet-web.co.jp ポート 21

ユーザーID shinkanp

パスワード

サーバーアドレス

ユーザーID

パスワード

ポート を入力します。

アクセス確認ボタンを押して、正常にサーバーにアクセス出来るか確認をします。

LAN での運営の場合

LAN 固定 IP モード接続

LAN固定IPモード接続

IPアドレス

同一 LAN 内の特定の IP アドレスのみに接続します。送信側の端末が複数稼働している場合等にご使用ください。

接続したい送信側アプリの送信設定→ローカルで保存の横にある () 内の IP アドレスを入力し、アクセス確認ボタンを押して正常にサーバーにアクセスできるか確認をします。

アクセス確認ボタンを押して、正常にサーバーにアクセス出来るか確認をします。

LAN 自動 IP モード接続

LAN自動IPモード接続

IPアドレス

192.168.11. **

同一 LAN で送信側アプリを起動している IP アドレスが自動で入力されます。

LAN 内に複数送信アプリがある場合は、レスポンスが早い端末に IP アドレスに接続します。IP アドレスが自動入力されたら、アクセス確認ボタンを押して正常にサーバーにアクセス出来るか確認をします

自動終了設定

夜間設置している施設からの電源が遮断される場合などの時間帯に、端末の映像出力を自動的に停止することが出来ます。

翌日施設の電源が立ち上がると、自動的にコンテンツの映像表示が開始されます。

表示開始時間

表示停止時間

保存 ボタンを押して、設定内容を保存します。



自動終了設定	
表示開始時間	14:50
表示停止時間	14:40
<input type="button" value="保存"/>	

データ削除

ローカル データを削除する ボタンを押すと、端末内に保存されているコンテンツデータをすべて削除します。再生時間設定、再生しているコンテンツの表示もできなくなります。



データ削除
<input type="button" value="ローカルデータを削除する"/>

コンテンツ更新設定

コンテンツ更新設定

サーバーへのコンテンツ確認時間

カテゴリ SKTEST001A

繰り返し

保存する 今すぐ更新する

どのカテゴリのコンテンツを、放映するか選択する。

カテゴリ欄、プルダウンボタンを押すとカテゴリ一覧が表示。選択します。
プルダウンボタンの右の更新ボタンを押すと、最新のカテゴリ一覧に更新します。

更新ボタン オレンジ色_右側ボタン

カテゴリの更新確認を行います

送信側アプリで新しいカテゴリを作成・送信した後、反映されていない場合に押してください。

サーバーへのコンテンツ確認時間

新しいコンテンツが登録されているか、確認に行く時間を登録します。5つ登録可能です。

サーバーへの繰り返しアクセス時間

サーバーへ自動的に、指定した時間間隔で、確認に行く時間を登録します。

繰り返し欄、プルダウンボタンを押すと、なし、1分、5分、10分、30分を設定できます。

登録情報の保存

保存する ボタンを押して、登録した情報を保存します。

更新情報を確認する。

今すぐ更新する ボタンを押すとサーバーにアクセスし最新の情報を確認し、すぐに新しいコンテンツをダウンロードします。

人感センサー

専用人感センサーを接続している場合で、HTML タッチコンテンツ使用時に有効の機能です。ONにすると、設定した間隔内に人感センサーの信号感知が無い場合、HTML の先頭ページに自動的に戻ります。間隔は 1～10 分(1 分単位)で選択できます



通知メール設定

設定した送信時間に、現在表示している映像の静止画を設定したメールアドレスに通知する機能です。

表示端末が、正常に動作しているか確認できます。

送信 有無

送信の有無を設定します。

送信先 アドレス

送信先アドレスを入力します。

送信時間（毎日）

指定した時間に通知メールを送信します。

通知メールは、静止画 JPEG（画面サイズ：480×240）を添付します。

端末名

画面右上の枠内に、指定した名前を表示します。

登録情報の保存

保存する ボタンを押して、登録した情報を保存します。

今すぐメールを確認する

今すぐメールを確認する ボタンを押すと、現在表示している映像の静止画をメールアドレスに今すぐ送信します。

※ 設定完了後、マウス 右クリックを押すと、表示待機モードになり、コンテンツが有ると放映を開始します。再度設定画面に戻りたい場合は、画面上でマウスの左ボタン長押しし、右上に表示された歯車マークをクリックすると操作設定画面が表示されます。

7 : パソコン送信側 : 管理アプリケーションのアンインストールの仕方

利用終了した看板君 Pro 管理アプリケーションを、パソコンあるいは、Mac からアンインストールする手順です。

※アプリケーションを終了してから、アンインストール手順を行ってください。

Windows の場合

Windows マークから、アプリを選択

インストールされているアプリを選択

アプリ一覧から、看板君 Pro を選択

アンインストールを押して、アンインストールの画面から操作を進めます。

Mac の場合

「Finder」 > 「アプリケーション」を開きます。

インストールされているアプリを選択。

Command + Delete をクリック。

ウィンドウの右上にある「ゴミ箱を空にする」ボタンをクリックします。

8 : FTP サーバー設置方法について

FTP サーバーは、FTP (File Transfer Protocol) と呼ばれる通信方式を利用してインターネット上でファイルの送受信を行うサーバーのことを指し、制作したコンテンツデータを WEB サーバーにアップロードする際に必要です。

すでにホームページ制作等で利用中の FTP サーバーの一部領域を利用頂くことができます。

また、新たにレンタルサーバー会社と契約して WEB サーバーをレンタルすることで FTP サーバーを利用することができます。

一般的な登録方法

(※ご利用会社のサーバーにより手順が異なる場合がございます。)

契約したサーバー アカウント管理画面内で、FTP アカウントを作成する手順。

- 1) 「ユーザー名」「パスワード」を任意の文字列で入力し、接続許可を与えるディレクトリを決めます。
- 2) [ディレクトリを指定する]を選ぶと、作成するアカウントで接続できるディレクトリを指定して制限することができます。また、全てのディレクトリに接続できるようにする場合 [全て許可]を選択します。
- 3) 入力後「保存」をクリックします。

9：端末仕様

OS	Andriod8.1TV
メモリ	メインメモリ 2GB(DDR3)、ストレージ 8GB(eMMC)
インターフェイス	HDMI2.0(Type-A)×1
	LINE OUT×1
	USB2.0 HOST×2
	MicroSD×1
	有線LAN端子×1
	電源端子×1
外形寸法	180mm×110mm×26mm:設置用ワイヤー用穴2か所付き
質量	約320g
電源	DC12V-2A IN (PSE取得済 ACアダプター、ケーブル長1.5m)
作温度範囲	0度～35度(結露なきこと)

10： 困った時

こんなときは、こちらを確かめてください。上記の内容以外にも、改善方法を更新し弊社ホームページにて公開しております。ご確認ください。

全く動作しなくなった

- ・ AC アダプターを抜き差しして電源を入れてください。

映像が表示されない

- ・ HDMI ケーブルがしっかり差さっているか確認してください。

解像度がおかしい

- ・ 4K 静止画は、動作しません。
- ・ 再生ファイルの確認をお願い致します。対応形式 静止画：フォーマット形式 jpeg、jpg
縦横比率：16:9。 動画：フォーマット形式 MP4 縦横比率：16:9。

USB マウスで操作ができない

- ・ USB の抜き差し、又は 空いている USB ポートに差し替えて確認してください。
- ・ 「VogueInternal」のトップページの「On-screen Keyboard」にチェックが入っているか確認してください。
- ・ 使用している USB マウスが他の PC で操作できるか確認してください。

HTML コンテンツが表示できない

- ・ Windows、Mac ではページ表示できる、リンク先のページが表示できるものが、本アプリで表示できない場合があります。 Andor idOS の表示機能に依存するためすべての表示ができるものではございません。

パソコン側のアプリがデスクトップアイコンから起動できない

- ・ Windows 画面右下の常駐アイコンで看板君 Pro アプリを終了してください。終了後、デスクトップアイコンをクリックして起動してください。

11：安全上のご注意

- ご使用前に必ずお読みください。
- お使いになる人や他人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく事を下記に記載致します。

してはいけない内容です。実行しなければいけない内容です。

警告・注意

ACアダプター・ケーブルを破損するようなことはしない
傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。

その他の注意

- ・内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたり濡らしたりしないショートや発熱により、火災、感電の原因になります。
 - ・濡れた手で電源プラグの抜き挿しや本製品を操作しない感電の原因になります。
 - ・電源プラグは根元まで確実に差し込む 差込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。
 - ・傷んだプラグ、緩んだコンセントは使わないでください。
 - ・本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない
 - ・電源プラグのほこり等は定期的につき取る プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
 - ・異常に温度が高くなるところに置かない。上下左右にスペースをあげ、熱の出るデバイス、機材を置かない。外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
 - ・油煙や湯気のあたる場所、湿気やほこりの多い場所に置かない
 - ・コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない
 - ・たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
- 本製品および本書は、エスケイネット株式会社の著作物です。本製品および本書の一部または全部を無断で複製、改変することは法律で禁じられています。
- 本製品および本書の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。
- 本製品を使用した結果、他への影響に関して、弊社では一切の責任を負いかねます。本製品をご利用頂いた時点で、ご了承頂いた事とさせていただきます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込まれて使用されるように意図されていません。これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障などにより、人身事故、火災事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計や誤作動防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 分解や改造しての使用や、部品交換などは、感電や火災・接続機器への損傷の原因となりますので、絶対にしないでください。

サービスについて

- 本製品のサービスおよびサポートは日本国内での使用に限ります。本製品を日本国外で使用された場合、本製品に関する日本国外への技術サービス、およびアフターサービスなどは行っておりませんのであらかじめご了承ください。

12：製品に関するお問合せ

製品に関するお問い合わせ・修理のご依頼については、下記サポートセンターへお電話またはFAXにてお問い合わせください。お問い合わせの内容によっては、ご回答に多少お時間をいただく場合があります。

あらかじめご了承ください。

サポートセンターにご連絡いただく際は、迅速に対応できるよう右記内容をあらかじめご確認ください。

FAXにてお問い合わせいただく場合は、下記内容を記載のうえお問い合わせください。

- お客様のお名前・ご住所・ご連絡先お電話番号 及びFAX番号
- 製品製造番号（本体底面に記載されています）
- 症状（問題の症状や手順など、できるだけ詳しくお伝えください） 製品に関するお問い合わせ
- 購入先（販売代理店名、販売店名）
- 購入日
- 看板君 Pro アプリケーション パソコン（送信側）、端末側（受信側）のバージョン
- パソコンWindows、Mac OS バージョン、型名
- ネットワークの接続方法（有線LAN、Wifi、LTE）

修理規定

- 修理料金について 納入から1年間は無償にて対応いたします。（マニュアルに従った正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無償修理いたします。）万一保証書を紛失された場合、有償修理となる場合があります。保証書は大切に保管ください。
 - ハードウェアの点検・故障・修理の際は、センドバック対応になります。
 - 送料について、センドバック修理のため、お客様から弊社への送料および弊社からお客様への返送料は、お客様にご負担願います。
 - 代替機器の提供 お客様より修理依頼品をお預かりしている間の代替 機器や貸出機などの提供は、本サービスには含まれず、当社のお客様に対して、これらの機器の提供の義務を負いません。
 - AndroidOSに起因する不具合が発生した場合は、可能な限り弊社にて対応いたしますが、最終的に解決できない場合があります。
 - 本製品に起因する不具合（ハードウェア、AndroidOSを含むソフトウェア）により発生した、直接的損害、および機会損失、営業損失などの間接的損害に関しては、補償できかねますのでご了承ください。
 - 修理部品の扱いについて 修理サービスの提供による部品交換の際に取り外した修理依頼品の部品をリサイクルや分析などのために、当社にて回収させていただきます。回収した部品は当社の所有物として、当社の判断により、再生、利用または廃棄等をおこないますので、あらかじめご了承ください。
 - 再修理規定 当社がおこなった修理において、修理完了日から6ヶ月以内に同一箇所が再故障し、再修理を要すると当社が判断したものについては、無償で再修理をおこないます。故障箇所や状態が前回修理と異なる場合は有償となる場合があります。また、前項の期間内であっても、次の各号のいずれかに該当する場合は、有償となります。
 - ご注意ください
下記の場合は、保証期間中であっても有償修理となりますのでご注意ください。また、場合によっては修理をお受けできない場合がございます。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 保証書にお買い上げ年月日、お名前、販売店名の記入がない場合。
 - 火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、異常電圧および、その他の天災による故障並びに損傷。
 - 鼠虫害による故障。
 - ご使用中の誤り、および不当な修理や改造・分解による故障並びに損傷。
 - お買い上げ後の落下、および輸送上の故障並びに損傷。
 - マニュアルに印刷された注意事項に従っていないことによる故障および損傷。
 - 一般的な使用以外に使用された場合の故障並びに損傷。（「安全上のご注意」をご参照ください）
 - 故障の原因が本製品以外他製品等にある場合。
- ※修理規定は予告なく変更する場合があります。

エスケイネット サポートセンター

TEL 045-470-3973 13:00~17:00（土日祝日を除く）

FAX 045-470-3609 24時間受付いたします

エスケイネット株式会社

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-17-2 フォンターナ新横浜 3F